

【オリコンサルグローバル ジャカルタ都市高速鉄道から記念の盾】



ジャカルタ都市高速 鉄道から記念の盾 オリコンサルグローバル

オリエンタルコンサルタンツグローバルの米澤栄二社長は21日、東京都目黒区のホテル雅叙園東京で開かれたインドネシアのジャカルタ都市高速鉄道（MRT Jakarta）主催の夕食会に招かれ、ウィリアム・サバンダルMRT Jakarta社長から記念の盾が手渡された。写真。

夕食会は、同国のプディ・カリヤ・スマディ運輸大臣とウィリアム社長らの来日に合わせて開かれ、ジャカルタ都市高速鉄道事業に現在携わっている日本企業の代表者らに記念の盾が贈呈された。

オリコンサルグローバル

は、1960年代からインドネシアの港湾・空港・道路・鉄道事業など社会インフラ整備に携わっており、2009年からはジャカルタ都市高速鉄道事業のマスタープラン、入札支援、施工監理、運営・維持管理支援を実施している。

同鉄道事業の南北線フェーズ1は19年に開業しており、同社は、国土交通省ジャバングンストラクシヨン国際賞、国土交通大臣表彰、土木学会技術賞、FIDIC Project Award 2021優秀賞などを受賞している。現在は南北線フェーズ2の入札支援・施工監理、東西線の設計・入札図書作成、ジャボデベックLRT事業施工監理、ジャボデベック鉄道輸送力増強事業設計業務を実施中で、今後も継続してジャカルタでの鉄道整備に貢献するとしている。